



■ 大阪府出身 商学部 1年

維持会奨学生として相応しい「智力」を身に着け、
様々な分野への理解をもって、
社会全体の発展を促すことが夢です。

◎ 維持会奨学生として思うことは？

今回、維持会奨学生に選ばれて、たいへん身の引き締まる思いです。アルバイトをするはずだった時間を利用して、必修科目で学問についての理解を得て、総合教育科目で教養を深める、その相乗効果により、維持会奨学生として相応しい「智力」を身に着けようと考えております。それを活かして、将来は私が支援する立場に立ちたいと心より思っております。

◎ 一番興味のある授業は？

現在わたしが最も大きな興味を持っているのは、中島隆信教授の経済学基礎です。このような話を伺いました。「…結婚式を挙げることを経済学的に考えると、離婚する場合のコスト（周囲に良く思われたい等）を大きくして、離婚の可能性を小さくすることと考えられる。…」わたしには無かったモノの見方でした。経済学という新たな物差しを自分の中に取り入れることを目指しております。

◎ 課外活動で力を入れていることは？

現在わたしは、宅地建物取引士の資格の勉強をしております。日本で働くうえで、必須である住所を得るための土地と家を扱えるようになることは、不動産業はもちろん、それ以外にも役に立つと考えております。起業する場合にも、やはり本社や支店をつくるうえで、あって損はない知識だと考えております。さらに、商学部で学ぶマーケティングと組み合わせることで強みを発揮することも、この資格の勉強をしようと考えた理由の一つです。

◎ 慶應義塾の良いところは？

慶應義塾には、多くの教授がいらっしゃって、授業の種類が豊富です。同じ分野でも、教授によって意見が異なることもあるため、視野の広さが養われると感じております。また、OBOGの方々が大変多く、その繋がりが深いので、様々な角度からご支援を賜っています。そして、学生の数も多いので、様々な価値観に身近に触れることができます。結論として、慶應義塾は、「人の力」が大きいところが魅力であるとわたしは考えております。

◎ 今後、学生生活でチャレンジしたいことは？

現在わたしは、慶應バレーボール交友会に所属しており、週二回体育館を借りて練習に励んでいます。先輩方は、塾長杯で連続優勝を果たしており、その先輩方を倒して、塾長杯で優勝することが現在の目標です。運動を通じてコミュニケーション能力を磨くことも大きな目標の一つです。

◎ 卒業後の進路、将来の夢は？

わたしは将来、スペシャリストとスペシャリストを結ぶ仲介役のような職に就きたいと考えております。様々な分野への理解をもって、その仲介により相乗効果を生み出すことで、社会全体の発展を促すことがわたしの夢です。慶應義塾の「人の力」の恩恵にあずかって、多様な分野への理解を深めていくことで実現できると考えています。